

・発注者名、請負金額、工期（竣工日）、工事内容などの評価基準を満たしていることが具体的に記載されている書類を添付してください。

工事名は入札公告の記載どおりに記入してください。

様式第10-4号（評価項目算

施 工 実 績 評 価 資 料

工事名： ○○○○工事 ○○○○線○○○○ その○○

商号又は名称： ○○建設株式会社

工 事 概 要 等	発注者名	○○○○○○○○○	【簡易Ⅱ型の場合】 評価項目算定資料を一括提出する場合、一括提出する全ての工事の工事名を、分割（分離）発注の入札順位の順番に従って記載してください。
	工 事 名	○○○○○○○○○工事	
	工事箇所	○○市○○町○○	
	請負金額	○○○, ○○○, ○○○円	
	工 期	平成○○年○○月○○日 ～ 平成○○年○○月○○日	
	工 種	○○○工事	
	工事概要	(記載例) ・管推進工 工事延長 L=○○○. ○m 管推進工 (φ○○○mm) L=○○○. ○m (○スパン) マンホール設置工 (φ○○○mm) ○ 箇所	
CORINS登録の有無	・ ☒ (CORINS登録番号) 00000000-0000-00000		コリンズ登録がしてある場合は、登録番号を記入してください。

(注)

- 1 特定JVに係る入札の場合は、代表構成員について作成し提出すること。
注意事項を必ずお読みください。
- 2 本書は、入札公告又は入札通知書に示す総合評価点算定基準の評価項目の「企業の施工実績」又は「橋梁補修工事又は橋梁補強工事の実績」に基づき作成すること。なお、いずれの評価基準も満たす工事である場合は、「企業の施工実績」と「橋梁補修工事又は橋梁補強工事の実績」を兼ねて提出することができる。
- 3 当該評価項目について企業の施工実績を有しない場合は、本書の提出を要しない。
- 4 請負金額の（ ）は、共同企業体の場合の全体の額を記入すること。
- 5 受注形態は、単体又は○○・□□JV（出資比率○○%）と記載すること。
- 6 工事概要は、評価基準に該当する工事であることが確認できるように記載すること。
- 7 当該工事の内容が、評価基準に該当する工事であることを証明できるもの（CORINS「登録内容確認書」、契約書、設計書、仕様書、図面等の写し）を添付すること。